



Brush up Program
for professional



鹿児島大学 発

林業
再生

※本事業は文部科学大臣認定の
職業実践力育成プログラムです

主催 かごしまルネッサンスアカデミー・鹿児島大学農学部

高度林業生産システムを実現する 「林業生産専門技術者」養成プログラム

平成30年度 受講者募集要項

【事業の趣旨】

本プログラムは、素材生産現場における高度な「林業生産専門技術者」の養成を目的とし、鹿児島大学が実施する社会人対象の特別の課程です。林業界と大学が有する知的資源との共同事業実践の中で培った経験を活かして、安全と環境に配慮しつつ持続的な木材生産を実行できる人材を養成します。

【教育目標】

1. 森林所有者等（フォレスター、森林施業プランナー、森林組合など）からの木材生産の依頼に対し、資源循環利用を考えた適正な生産システムによる現場管理ができるようになること
2. 対象森林の状況を判断し、①適正な生産システム（高性能林業機械の運用、人員の配置等）の選択、②壊れにくく効率の良い作業路網の作設（地質、地形等から路網密度、幅員等を最適化）、③安全・環境に配慮しながら、生産費用・収益の見積もりを正しく行うことができるようになること
3. 木材生産に関わる諸規制、木材流通・利用の最新動向を考慮し、木材市場及び直送需要等の状況に応じた最適な選木・採材ができるようになること

【受講対象】

- ・素材生産事業を実施している事業体（森林組合、林業事業体等）の生産管理者（班長、監督、現場代理人等）及びその候補者の方
- ・素材生産請負作業実施者の中から生産管理者としてステップアップを考えている方

【募集定員予定数】 10名

【受講場所】

主に鹿児島大学高隈演習林（鹿児島県垂水市）で行います。
原則として宿泊施設での合宿形式で行いますが、事情により通学も可能です。
ほかに鹿児島県内外での見学会・講義も予定しています。

鹿児島大学 平成30年度「林業生産専門技術者」養成プログラム カリキュラム(予定)

	科目名	実施日		時間	時間数	講義内容	場所
		月	日				
第1クール	総合演習	6/25	月	1300-1700	4	開講・林業をとりまく状況	高隈演習林 ほか 3泊4日
		6/26	火	0830-1230	4	販売方法と市場(見学)	
	1300-1700			4	間伐、低コスト造林技術		
	素材生産と 再造林の課題	6/27	水	0830-1700	8	病虫獣害対策、 林業に関わる諸制度、伐採ガイドライン	
		6/28	木	0830-1230	4	伐採ガイドライン(実習)	
第2クール	ICTを活用した 林業経営と 加工流通事情	7/18	水	1500-1700	2	素材生産論	高隈演習林 3泊4日
		7/19	木	0830-1700	8	木材流通論、木材加工論、木材の規格と品質	
		7/20	金	0830-1700	8	森林情報管理の新たな技術、 森林調査の基本(実習)	
		7/21	土	0830-1700	8	森林調査結果の集計(演習)、ICT活用	
第3クール	路網設計と 作業システムの 選択・評価	8/28	火	1000-1700	6	地形と地質の基本、路網の作成方法	高隈演習林 3泊4日
		8/29	水	0830-1700	8	路網設計(演習)、既設路網の検討(実習)	
		8/30	木	0830-1700	8	作業条件と機械の選択、生産性の計測、 生産管理とシステム改善	
		8/31	金	0830-1230	4	生産コスト(演習)	
第4クール	施業集約化と 事業体会計	10/24	水	1000-1700	6	施業集約化の考え方、手法(演習)	高隈演習林 3泊4日
		10/25	木	0830-1700	8	森林経営と計画策定、事業地管理のあり方	
		10/26	金	0830-1700	8	林業事業体の現状把握、設備投資と返済、 人材育成と投資	
		10/27	土	0830-1230	4	事業体の将来計画(演習)	
第5クール	総合演習	11/20	火	1000-1700	6	先進事例地(見学)	(未定)
		11/21	水	0830-1700	8	先進事例地(見学)	
		11/22	木	0830-1230	4	総合討論、これからの林業事業体	鹿児島大学 農学部 キャンパス
				1330-1400		修了式(予定)	

計

120

【カリキュラム】

講義科目および内容は、カリキュラム一覧表をご覧ください。

5科目 **合計 120 時間** を受講していただきます。

講義・演習・実習・見学会を組み合わせたプログラムになります。

講師として、大学教員をはじめ、民間企業（森林組合、素材生産業、関連業界等）や、国有林行政、県森林行政から担当者をお招きする予定です。

【履修証明書】

120 時間分のプログラムを受講・修了した方には、学校教育法第百五条に規定する証明書を発行します。なお、受講者以外の、代理人などによる出席は認められません。

履修証明書は、キャリアアップのための職業能力証明に活用できます。

* 履修証明の発行には、プログラム受講時に高等学校卒業以上が要件となります。
要件に該当されない方は事前に別途ご相談ください。

【特典】 証明書を取得することで、

- ① 森林分野 CPD ポイントを取得できます（予定）
（問い合わせは演習林または森林・自然環境技術者教育会（JAFEE）へ）
- ② 林業技士養成研修の受講資格の「実務経験年数」が1年短縮されます
（問い合わせは日本森林技術協会へ）
- ③ 国有林事業における総合評価型入札の技術者要件として評価されます。
- ④ 鹿児島県内の事業体の方には、林業担い手育成基金からの助成金（受講料の50%）が適用されますが、事前の申請が必要です（他県においても同様の制度がある場合があります。問い合わせは各地域振興局へ）
- ⑤ 厚生労働省教育訓練給付制度（専門実践教育訓練給付）の対象講座に指定されています。プログラム修了後に給付金の受給申請を行うことができますが、希望する場合は、プログラム開始1カ月前までにハローワークで受給資格の確認手続きを行う必要があります（問い合わせはハローワークへ）

【受講料】 41,160 円（テキスト代など）

納付方法は、後日お知らせします（6月上旬を予定）。

このほかに、宿泊・食事に伴う実費（1泊3食で3,000円程度）が必要になります。

* 傷害保険等は各自でご加入ください

【申し込み方法】

(様式1) 受講申込書

(様式2) 雇用者の受講承諾書 (被雇用者の場合)

を、ファックスまたはEメールにて送信してください。

ファックス番号 099-285-8495

Eメール kra01@gm.kagoshima-u.ac.jp

申込用紙は「かごしまルネッサンスアカデミー」ホームページからもダウンロードできます。

<http://www.rdc.kagoshima-u.ac.jp/kra/>

※記載された個人情報は、林業技術者養成プログラム実施のために使用し、他の目的には使用いたしません。

【申込期間】 平成30年3月1日(木)から4月27日(金)まで

【問い合わせ先】

●受付状況、受講料納付等については

鹿児島大学研究推進部社会連携課地域連携係内 かごしまルネッサンスアカデミー事務局

Tel: 099-285-3627 Fax: 099-285-8495 E-mail: kra01@gm.kagoshima-u.ac.jp

受付時間：9時～16時（※土日・祝祭日の受付は行いませんのでご注意ください）

<http://www.rdc.kagoshima-u.ac.jp/kra/>

●プログラムの内容については

鹿児島大学農学部附属 高隈（たかくま）演習林 担当：芦原

〒891-2101 鹿児島県垂水市海潟 3237

Tel: 0994-32-6329 E-mail: ashihara@agri.kagoshima-u.ac.jp

<http://ace1.agri.kagoshima-u.ac.jp/~takakuma/>

●詳細は、ホームページにて順次公開予定です

プログラムの紹介 (<http://ace1.agri.kagoshima-u.ac.jp/ringyo/>)

ファックス番号 099-285-8495

Eメール kra01@gm.kagoshima-u.ac.jp

〈鹿児島大学研究推進部社会連携課地域連携係内 かがしまルネッサンスアカデミー事務局行〉

平成 30 年度 高度林業生産システムを実現する
「林業生産専門技術者」養成プログラム



受講申込書

ふりがな 受講者氏名		
団体・会社名		
連絡先住所	〒	○を付けてください (勤務先・個人)
連絡先電話番号	TEL	(勤務先・個人)
	携帯電話等 (ほかに連絡のつく番号)	(勤務先・個人)
	FAX	(勤務先・個人)
Eメールアドレス	(勤務先・個人)	
業務従事内容		
経歴→右欄へ	①学歴(中学校以降)	②職歴(形式自由)
生年月日		
年齢		
30年4月1日時点		

受講承諾書

鹿児島大学農学部長 殿

受講者氏名 _____

上記の者が、「林業生産専門技術者」養成プログラムを
受講することを承諾します。

_____ 年 月 日

氏 名 _____ 印

_____ 事業体・機関名

_____ 役 職

_____ 所在地
